

# 峰のひかり

発行人

社会福祉法人 七峰会

理事長 奥田 稔

〒036-8356

青森県弘前市大字下白銀町 21-8

電話 (0172)33-8861

FAX (0172)33-8862



弘前公園内での一枚です。全国の笑顔コンテストで入選しました。

特別養護老人ホーム サンアップルホーム

## ユニットケア報告

### 〓 日中のおむつ使用率0%達成 〓

私どもサンアップルホームでは、前号でも紹介させて頂きましたように、昨年12月「日中おむつゼロ」を達成することが出来ました。これは、全国の特別養護老人ホームでは8番目、北海道・東北ブロックでは初めてのことです。(全国の特別養護老人ホームは6100施設)文章にすれば、僅か7行でも今日に至るまでの道程は決して簡単なものではありませんでした。まず、多くの特別養護

老人ホームが加盟する全国老人福祉施設協議会(以下、全国老施協)主催の「介護力向上講習会」に参加したのが、一昨年の春です。全国から約100施設の職員が一同に会し、議論し合うのですから、会場は熱気で埋め尽くされます。そして講師を務める、国際医療福祉大学大学院、竹内孝仁教授は、叱咤激励を繰り返し、仏と鬼のどちらにも見えたもので

す。当時の私たちには、竹内教授の講義内容を安易に受け入れることが出来ませんでした。何故なら、それまで学習してきた「介護論」と真逆の視点に立った内容であったからです。

具体的には「水分」「栄養」をしっかりと摂って「運動」をすれば要介護5でもおむつが外れるというものです。まさに、この視点こそが「自立支援介護」の出発点です。

竹内教授の厳しい指導のもと、施設職員が一丸となり、約2年間必死に取り組んできた結果が「日中おむつゼロ」です。「日中おむつゼロ」を達成して全てが終わりはありません。施設内での取

り組みと並行し、私たちが、次にすべきことは、地域の方々に「自立支援介護」を広めていくことです。

そこで、来る3月22日(月)弘前市文化センターにおいて「サンアップルホームおむつゼロ達成報告会」を開催する運びとなりました。主催は当施設、共催が全国老施協、そして弘前市からも後援を頂いております。尚、当日は、私どもからの報告だけでなく、竹内教授にも基調講演をして頂く予定です。

是非、皆様お誘い合わせの上、ご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

#### 記

日時 平成22年3月22日(月)

時間 13時~15時

場所 弘前文化センター 大会議室

内容 基調講演

「おむつゼロ特養の価値」

講師 国際医療福祉大学大学院

教授 竹内孝仁先生

経過報告・事例発表

サンアップルホーム

参加費 無料

弘前市若葉2丁目15

サポートセンターわかば敷地内

『住宅型有料老人ホーム』

オープンにむけて建設・準備中

身体障害者福祉施設 山郷館くろいし

地域と共に

歩む一ページ

1月13日、山郷館総合支援センター黒石では、開設から2回目のお正月を迎えて、恒例の餅つき行事が行われました。

利用者の方々はセンターの餅つきを楽しみにしていて、この日を心待ちにしていたようです。

当日は、あいにくの吹雪でしたが、甲大工町町内会の皆様と緑町町会婦人部の皆様が昨年引き続き駆けつけてくださいました。

天候には恵まれませんでしたが、町会の皆様のご協力でお餅はあつという間につきあがりました。出来たてのお餅はお雑煮やあんこ餅、きなこ餅にして、雪景色を眺めながら、町会の皆様がたと一緒に昼食として楽しむことができました。



笑顔と笑いに包まれた今年初めての行事でしたが、真心のこもったお餅で「今年も力をあわせてがんばるぞ」と誓いを新たにしたいところでした。



黒石の保健所跡地に根をおろして2年目に入りましたが、地域の皆様からの暖かなご支援をいただく中で、センターを利用していらっしゃる障がい児・者の方々が伸び伸びと安心した生活を送る事が出来る事に改めて感謝する毎日です。

今年も利用者と職員が共に手を携えて、一步一步着実に歩んで行きたいと考えています。

知的障害者更生施設 拓光園

走れ、さわやか

津軽の大地

3月13日、14日弘前市常盤野の専用コースで第二十四回岩木山スキーマラソン大会が行われます。

三笠宮殿下が参加されていたことで全国的に有名なこの大会ですが、拓光園では今年も3名の利用者の方がエントリーしています。

利用者の方々が参加するのは歩くスキー5キロメートルのコース。岩木山を背景とした雄大な自然の中で、汗をかきながら最後まであきらめることなくスキーを滑らせる、その爽快感はたとえようもないほどです。



参加を予定している方々は活動が休みの日、拓光園のグラウンドで練習に励んでいます。長さも高低差も専用コースとは異なりますが少しでも勘を取り戻して、途中でリタイアしたりすることのないように努めています。



岩木山スキーマラソンの様子は新聞紙上やテレビ番組の特集などでも毎年大きく取り上げられています。興味のある方はご覧になつたついでに拓光園の利用者の成績も探してみてください。今年も期待以上の好成績を残してくれることと思います。

身体障害者授産施設 旭光園

### 趣味が充実しています

旭光園を利用している方の趣味は様々です。以前には、パソコン・レース編み・陶芸・将棋・料理などを楽しんでいる方を紙面でご紹介してきました。今回は、2名の方の趣味を紹介したいと思います。

く映画に魅せられてく

Mさんの趣味は映画鑑賞です。子供の頃に見た怪獣映画に始まり、邦画・洋画の大作からB級映画まで数多く映画を見てきました。趣味歴30数年、約300本のビデオテープ、DVD等が集まりました。Mさんは、映画のうんちくをかたることやコレクションすることだけではなく、自分で映画を作ることが目標です。

く電車マニアく

Nさんの趣味は電車です。時間があると、電車の模型を作ったり、時刻表や電車の性能を調べたりしています。家にはジオラマ（箱や台の上に風景画や物を置き、中を覗くと照明などの効果により本当に風景が広がっているかのようにした物）があ

り、電車を走らせています。一番好きな電車は上野から札幌へ繋ぐ「寝台特急北斗星」です。まだ実際には乗った事がないですが、いつか北斗星で旅するのが夢です。



趣味を続ける秘訣を聞いた所「無理をしない事」だそうです。素敵な趣味を持つ事は人生を豊かにします。仕事が趣味という人も多いですが、自分に合った趣味を見つけ、生活のワンポイントにしたいものです。

身体障害者授産施設 山郷館

### 「山郷館グループ行事 忘・新年会を終えて」

山郷館グループでは、今年も年末・年始にかけて、利用者のみならず楽しんでいただけるように施設や各事業所で工夫を凝らした忘年会や新年会が行われました。

デイサービスセンターくれよんでは、12月26日（土）に忘年会が行わ



れ、「岩木民謡愛好会」による手踊りと三味線の披露、中沢家庭料理研究所の中沢美知子先生による会席弁当が出され大好評でした。施設（山郷館）では、1月13日（水）に食事を兼ねた新年会が行われ、鍋とお酒が用意されました。具だくさんのちゃんこ鍋は、味付けも好評で2杯、3杯とおかわりする方が絶えない様子でした。また、デイサービスセンター弘前では、12月19日（土）、20日（日）に会席弁当を食べながらの忘年会が行われました。弘前学院大学生による美しい音色のハンドベル演奏やクイズゲーム等が行われ、利用者、職員が一緒になつて大いに盛り上がりました。1月16



日（土）、17日（日）には、新年会が盛大に行われ新年のお祝いをしました。精力的に施設の慰問活動等がされているデュオ「れもんず」の歌とギターの演奏やビンゴゲームで楽しいひと時を過ごしながら、回転寿司「清次郎」様の出張による握りたてのお寿司に舌鼓をうちました。どの場面においても、利用者の方の笑顔が絶えない楽しいひとときを過ごしていただきました。これも、地域の方々のご協力があつての行事であり、感謝しています。これからも、当事者の地域生活支援に根ざした、より一層のサービスを目指し頑張っていきたいと思えます。

知的障害者活動家 拓心館

### 自閉症児就労訓練

拓心館グループ『通勤寮拓心館』では、1月4日～8日の間、弘前地区の自閉症児を対象とした「自閉症児就労訓練」を実施しました。

訓練へは、中学生が5名、高校生が3名参加しました。中学生は1月4日から6日迄の3日間、高校生は8日迄の5日間訓練を行いました。

中学生は、導線のビニールを剥ぐ作業に取り組みました。ビニール剥ぎにはピーラーを使いますが、参加した皆さんは普段から料理のお手伝いをしていられることもあり、とても器用に使うことが出来ていました。皆さんがとても熱心に取り組んでくれたおかげで、3日間で18キロもの導線を剥ぐことが出来ました。最終日には働いた頑張りや賞して給料を渡しました。給料を手にした皆さんは、満面の笑みを浮かべ、喜びを表していました。

高校生は、パチンコ台の解体作業に従事しました。解体作業は台によって作業工程が異なりますので、基本的なやり方を応用して取り組んでいくことが求められる難しい作業です。解体は主にドライバーを用い

て行います。時には、ニッパーや金槌なども使用することもあります。一人で1台を解体するには大よそ一日が掛かる大変な作業ですが、参加した皆さんは飽きることなく、黙々と作業に取り組んでくれました。その成果として、5日間で14台ものパチンコ台を解体することが出来ました。最終日に渡した給料で、それぞれ大好きな本や食べ物を買ったそうです。

働くなかで得られる経験の中には、何もものにも代え難い喜びがあるのではないのでしょうか。訓練へ参加し、実際に就労場面を体験する中で、それぞれの児童がそれぞれの喜びを経験していただければと思っております。今後も『通勤寮拓心館』では、微力ながら就労のお手伝いを続けていきます。



## 七峰会後援会総会 開かれる

平成22年2月23日(火) 18時30分より弘前パークホテルにて平成22年度七峰会後援会定時総会が開催され、竹内誠三会長の力強い挨拶の後、

#### 議案

- 一、平成21年度事業報告及び収支決算報告
- 一、平成22年度事業計画案及び収支予算案についてが審議・承認された。

尚、平成22年度事業は新規開設の住宅型有料老人ホーム「わかば」及び福祉ホーム「山郷館パレット」の見学勉強会と黒石市こみせ酒蔵見学交流に決定し、平成22年7月頃に実施予定。又、引き続き懇親会が行なわれ、会員相互の交流と会の発展を期して盛会の内にお開きとなった。



### 居宅介護事業

山郷館居宅介護支援センター ☎072941

サンアップル居宅介護支援センター ☎072131

特別養護老人ホーム

サンアップルホーム ☎072111

サンアップル短期入所生活介護センター

サンアップルホームデイサービスセンター

サンアップルヘルパーセンター ☎053758

認知症グループホームアップル ☎072778

認知症アイサービスタワーじょい ☎072013

サポートセンターわかば ☎071165

認知症グループホームわかば

デイサービスセンターわかば

サンアップル在宅介護支援センター ☎072131

津軽障害者福祉センター ☎072211

山郷館身体障害者(児)短期入所事業所

山郷館アイサービスタワー

山郷館アイサービスタワー

山郷館アイサービスタワー弘前

山郷館アイサービスタワーくれよん

山郷館地域活動支援センターくれよん

山郷館訪問介護センター

山郷館さくら ☎053070

身体障害者福祉センター ☎051555

通所他障害者利用事業

旭光園身体障害者短期入所事業所

福祉ホームさわら

知的障害者生活支援センター ☎062331

拓光園短期入所支援センター

拓光園障害児デイサービスセンター

拓光園日中一時支援事業所

拓光園共同生活介護事業所(2ヶ所)

知的障害者活動家 拓心館 ☎045220

津軽障害者福祉センター共同生活介護援助12ヶ所

就労移行・就労継続型事業就労サポートのきき

就労訓練施設専心学園

生活自立寮コーポラスよここび

生活介護・就労継続支援B型Eイフル

児童デイサービスはあ

青森県指定

津軽障害者就業・生活支援センター

弘前市委託事業 ☎024524

弘前市障害者生活支援センター ☎02400

弘前市委託事業 ☎02400

弘前市北部地域包括支援センター

黒石市委託事業 ☎21000

山郷館総合支援センター黒石 ☎5018

### 高齢者介護事業

### 総合支援事業

### 障害者支援事業

#### 主に知的

#### 主に身体